

群馬県庁DXアクションプラン概要

【キーワード】

1 知事をトップとした全庁的な推進体制で、職員**1**丸となって取り組む

5 全国トップ**5**を目指す

3 3か月サイクルで評価・分析し、改善しながら進め**3**年で達成する

1 趣旨及び目的

- ・ [新・総合計画における『令和5年度\(2023\)までに日本最先端クラスのデジタル県』を達成](#)するため、行財政改革大綱からDXに係る取組を抽出し、3年間の具体的取組と工程を定めて進捗管理を行うアクションプランを策定
- ・ 短期間でスピーディーに改革を進めるため、3か月の短周期のPDCAサイクルにより計画の実行性を高める。また、デジタル庁の動向や目標の達成状況等に合わせて、目標値及び具体的取組は随時見直しを実施
- ・ 視覚的にわかりやすく計画を示し職員に改革マインドを浸透

2 目標の設定

各取組項目において[全国5位以内を目標](#)

3 計画期間

[3年間](#)（令和3～5年度）

4 推進体制

知事を本部長とした[「DX推進本部」を中心に全庁的に推進](#)

5 実施項目

次の取組について、[それぞれ「個別取組票」を作成して推進](#)

I デジタルトランスフォーメーションによる県民の利便性向上

- ①電子申請受付システム・マイナンバーカード活用
- ②県への支払い方法の多様化（キャッシュレス導入・コンビニ納付等）
- ③利用機会の格差是正（デジタルデバイド対策）
- ④規制緩和の推進（標準処理期間、添付書類、押印等の見直し）
- ⑤オープンデータ化の推進
- ⑥デジタル技術を活用した地域課題解決

II 戦略的なメディアプロモーション体制の整備と推進

- ⑦日本最先鋭のコンテンツ創出力と独自のメディアミックスを駆使した情報発信（動画・放送スタジオ、ホームページ・SNS等の活用及び分析等）

III 自治体間連携と地方分権改革推進

- ⑧他自治体との連携・支援体制強化（システム共同化・標準化支援）

IV 県政のデジタル化推進

- ⑨ICTの利活用による業務効率化（電子決裁、AI等活用）
- ⑩情報システム最適化（クラウド化）
- ⑪ICT人材の活用とICTリテラシーの向上
- ⑫エビデンスに基づく政策立案（EBPM）

V 多様で柔軟な働き方の実現

- ⑬テレワーク推進（在宅ワーク、サテライトオフィス、フリーアドレス）

6 策定日

令和3年3月

7 改訂日

令和5年3月